

教育委員会会議録（10月定例会）

<u>日 時</u>	平成28年10月28日（金） 午後1時30分から午後2時10分まで	
<u>場 所</u>	教育プラザ ギャラリーB室	
<u>出席委員</u>	委員長 委 員 委 員 教育長	森嶋 鎮一郎 花田 和郎 朝日 華子 中山 俊恵
<u>欠席委員</u>	委員長職務代行者	上村 由美
<u>委員以外の出席者</u>	教育部長 総務課長 学校施設課長 学校施設課課長（新調理場建設担当） 学務課長 学務課課長 生涯学習課長 スポーツ振興課長 新体育館建設課長 指導課長 指導課課長 郷土博物館課長 記念図書館長（兼）視聴覚センター所長 教育研究所長 官田調理場長 総務課副参事（兼）庶務係長 総務課課長補佐（兼）計画財務係長 総務課係長（企画員） 総務課主幹 総務課主事	鈴木 透 清水 透 関根 博之 佐藤 行男 内山 信弘 木下 俊雄 飯塚 優 志藤 忠博 千葉 忠好 川崎 恭子 佐川 章子 助川 正則 鈴木 士郎 勝間田 忠彦 荒川 敏明 中村 大介 酒地 康彦 下村 彰彦 吉野 成実 宇佐美 亮

議 事

報 告

報告第10号 教育委員会9月定例会の会議録について

議 案

議案第38号 日立市いじめ調査委員会委員の委嘱及び任命について

議案第39号 日立市指定文化財の指定解除について

その他

- (1) 平成29年度日立市予算編成方針について
- (2) 外国語指導助手の新規任用等について
- (3) 平成28年度いばらき理科教育振興事業に係る表彰について
- (4) 教育委員会関連行事等について
 - ア 日立市子どもまつりについて
 - イ ひたちシネマスペシャル（さとにきたらええやん）について

会 議 の 概 要

1 開 会

午後1時30分

委 員 長

それでは、只今から10月の教育委員会定例会を開催します。
本日は、上村委員が都合により欠席となります。
また、傍聴希望者が2名おります。
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員

結構です。

(傍聴人入室)

2 報 告

報 告 第 1 0 号

教育委員会9月定例会の会議録について

委 員 長

それでは、まず、報告第10号について御意見を伺います。
いかがでしょうか。

全 委 員

特にありません。

(本件については原案どおり承認されました。)

3 議 案

議 案 第 3 8 号

日立市いじめ調査委員会委員の委嘱及び任命について

委 員 長

次に、議案第38号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長

日立市いじめ調査委員会委員は、平成28年10月31日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱及び任命するものです。

それぞれ、精神保健、法律、心理・福祉等、児童等指導、学識経験者、その他の区分から、10人の委員を委嘱及び任命します。

そのうち、法律関係の委員である近藤法律事務所の近藤識之弁護士については、今回新たに委嘱する委員です。

なお、任期は、平成28年11月1日から平成30年10月31

日までの2年間となります。

(本件については原案どおり可決されました。)

議案第39号 日立市指定文化財の指定解除について

委員長 次に、議案第39号について、郷土博物館課長から説明をお願いします。

郷土博物館課長 日立市指定天然記念物第8号の「細野のヤブツバキ」が滅失したので、日立市文化財保護条例第5条第1項の規定に基づき、その指定を解除するものです。

当該指定記念物は、樹高約15m、幹回り約2.4m、推定樹齢約250年の巨木で、昭和55年8月28日に指定したものです。

日立市東河内町2274番地に所在し、個人が所有・管理しています。

倒壊の状況についてですが、平成28年8月31日の午前中に、所有者からの通報により倒壊したことを把握しました。

原因としては、平成28年台風第10号通過に伴う強風によるものと考えられます。

現況としては、所有者敷地内に倒伏しています。

なお、第三者への被害はありませんでした。

これを踏まえまして、日立市文化財保護審議会に対し、指定解除について諮問したところ、解除することが適当であるとの答申がありましたので、指定を解除するものです。

(本件については原案どおり可決されました。)

4 その他

(1) 平成29年度日立市予算編成方針について

委員長 続きまして、その他に移らせていただきます。
その他(1)について、教育部長から説明をお願いします。

教育部長 平成29年度 日立市予算編成方針について、説明します。
日立市財政課から、平成29年度予算編成方針が示されましたので、説明するものです。

まず、景気の現状と先行きについてです。

国・県内ともに、景気は緩やかな回復基調にあるとの状況ではあ

りますが、こうした社会経済情勢や、本市の行財政運営に大きな影響を及ぼす国の施策等の動向について、引き続き注視していく必要があります。

次に、本市の財政状況と収支見通しです。

本市の平成28年度の一般会計当初予算額は、約769億円と、過去最大の予算規模となっておりますが、これは、新庁舎建設がピークを迎えたという特殊要因のため大幅に増加したもので、今後は、大型事業の完了に伴い、縮小傾向に入るものと見込まれます。

しかしながら、今後、高齢化の進行等による扶助費の伸びとともに、大型事業の財源の一部とした地方債の元利償還に係る公債費の増など、義務的経費の増加が想定されます。

さらには、今後も納税義務者数の減が見込まれるため、収入の根幹を成す市税収入の減少が避けられない状況にあります。

これらの財政状況等を踏まえますと、経常的な収入規模の縮小が見込まれる中、持続可能な財政運営を維持しつつ、現在策定中の後期基本計画に掲げる主要施策や総合戦略事業を着実に推進するには、引き続き国・県からの補助金・交付金の積極的な獲得と、経常経費を中心とした既存事業の見直しによる財源確保を図る必要があります。

続きまして、平成29年度予算編成の基本方針です。

新年度の予算編成に当たりましては、市町村財政に関わる国の動向等を十分に注視し、真に市民が必要とする施策やサービスの提供などを通して、「ひとに優しく、ひとを呼び込み、ひとを育てるまちづくり」の更なる展開が図られますよう、全職員の創意工夫と最大限の努力をもって、これから説明します5つの項目に取り組んでいくことを基本とする、というものです。

1項目目としまして、地方創生の更なる推進を掲げています。

特に若年層や子育て世代を対象とした雇用の確保と創出、定住促進、切れ目のない子育て支援、女性の活躍支援などの施策に対しては、予算の重点的配分を行うこととするものです。

各部各課においては、継続する事業については、これまでの成果等を十分に検証し、また、未着手の事業については、早期の実施に向けた検討を進めることとしています。

2項目目、中長期的課題への的確な対応です。

平成29年度を初年度とする後期基本計画に掲げる各種施策・事業を着実に推進し、少子高齢化の進行や老朽化する各種公共施設のマネジメントなどの中長期的課題への的確な対応を図ることとするものです。

各部各課においては、事業の優先度や効率性・有効性等を検証し、切れ目のない、中長期的な展望に立った施策の展開を念頭に、事業の組立てや必要な見直しを確実に行っていくということと、公共施

設マネジメント前期行動計画に位置付けた事業については、その方針等に従い、計画的・効果的な実施に向けての所要の経費を要求することとしています。

3項目目、効率的かつ効果的な行政運営の推進です。

厳しい財政状況や職員数の減少など限られた資源の中で、質の高い市民サービスを効率的に提供するため、最少の経費で最大の効果を挙げるというコスト意識と経営感覚を持った行政運営に取り組むこととするものです。

行財政改革大綱の理念に基づき、民間活力の活用を含め、既存の枠組みにこだわらず事務事業を原点に立ち返って見直すとともに、所管する公有財産の現況を的確に把握し、施設の利用促進や、市有地の有効活用を図る施策を積極的に検討することとしています。

続きまして、4項目目、財政の健全化の推進です。

義務的経費の増加が見込まれることから、持続可能な健全財政運営を推進するため、財政規律の確保と自らの体力に見合った予算編成を基本とするものです。

一般会計だけでなく特別会計や企業会計、更には指定管理者及び第三セクター等を含めた本市に係る団体等の経営状況を把握し、将来に過度な負担を残さぬよう、会計間、団体間の予算の調整を行うこと、また、これまでの決算の状況や平成28年度予算の執行状況、取組の実績・評価等を十分に分析・検証し、過度に不用額を生ずることのない予算要求とすることとしています。

最後の項目は、各部課の主体的な取組ということで、シーリングと「選択と集中」による予算編成について記載しています。

平成29年度については、人件費や扶助費などの義務的経費等を除いた経常経費及び各種補助金に対し、各部を単位として平成28年度当初予算額を上限とするシーリングを設定しまして、引き続き「選択と集中」を基本とした、メリハリのある予算編成を行うこととするものです。

各部各課においては、予算の大部分を占める経常経費について、従来の節減対応では全ての事業の実施は不可能であるということを念頭におき、市民の目線に立ったゼロベースからの事業の見直しに、主体的・積極的に取り組むこととしています。

市民ニーズの少ない既存の事業については、スクラップや組替・統合を図り、優先度の高い事業への重点的な予算要求や、新規事業の構築に当たるといったものです。

これらを踏まえまして、現在、教育委員会事務局では、予算編成方針に基づいた来年度事業の検討を進めているところです。

今後とも、既存事業の成果の検証を進めますとともに、日立市学校教育振興プランに掲げております5本の柱や、「日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けております施策、さらには、

総合教育会議、教育委員会定例会などにおける委員の皆様の御意見等を踏まえまして、子どもたちのより良い学校教育環境の整備を推進し、充実した教育行政の実現に向けた予算編成を進めて参ります。

委 員 実際には、スクラップアンドビルドが進んでいないことも多くありますので、努力していただければと思います。

また、今後は、小学校、中学校の校舎だけでなく、幼稚園の園舎の整備も進めていく必要があると思います。

県が幼児教育に力を入れるという方針を出していますが、日立市でも以前から幼児教育を重要なものとして事業に取り組んでいますので、予算編成に当たって、幼稚園の環境整備についても検討していただければと思います。

教 育 部 長 スクラップアンドビルドについては、必要性を十分に検討して進めております。

すでに実施しているものを廃止することが難しい場合もありますが、今後とも、スクラップアンドビルドに努めたいと思います。

また、幼児教育の重要性は十分に認識していますので、保健福祉部と連携しながら、幼稚園の環境改善にも努めていきます。

委 員 幼児施設、学校施設の適正配置との関連もありますので、しっかりと方針を定めて、進めていただければと思います。

(2) 外国語指導助手の新規任用等について

委 員 長 それでは次に、その他(2)について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 外国語指導助手の新規任用等について、説明します。

本市では、非常勤嘱託員として4人の外国語指導助手を任用しています。

そのうち、新たに任用した指導助手を報告します。

新たに任用したのは、バーミングハム市出身のジリアン レイウッドラフさんです。平成28年10月27日から任用し、現在、配置校である中里小学校と中里中学校において、英語の授業の支援をしています。

なお、これまで、バーミングハム市とタウランガ市からそれぞれ2人ずつ任用してきましたが、現在、4人中3人がバーミングハム市出身となっておりますので、次回、新たに任用する場合には、タ

ウランガ市出身の方を任用したいと考えております。

(3) 平成28年度いばらき理科教育振興事業に係る表彰について

委員長 それでは次に、その他(3)について、指導課長から説明をお願いします。

指導課長 平成28年度いばらき理科教育振興事業に係る表彰について、説明します。

いばらき理科教育振興事業は、茨城県教育委員会が主催し、理科教育に顕著な成果を収めた県内小学校3校、中学校3校を表彰するものです。

今年度、水木小学校が受賞しましたので、報告します。

受賞理由は、群生地が失われている「ハマギク」や絶滅危惧種に指定されている魚「イトヨ」を保護する活動に取り組み、理科等の学習に関連付けて児童の豊かな心と実践力の育成を図ったためです。また、日立理科クラブの支援により教員が観察、実験の技能を高めたり、科学研究作品の制作に4割近くの児童が取り組んでいるなどの特色もあります。

表彰式は、11月24日に茨城県総合福祉会館において行われます。

併せて、市内学校に対する2点の表彰についても報告します。

まず、助川小学校が「道路ふれあい月間」における道路愛護団体等の国土交通大臣表彰を受賞しました。

受賞理由は、昭和34年から国道6号の歩道や歩道橋の落ち葉清掃、空き缶などのゴミ拾いを継続して実施しているなど、長年に渡り道路の美化に取り組んでいるためです。

伝達式は、8月10日に助川小学校において行われました。

次に、助川中学校が、平成28年度日本会議茨城「教育奨励賞」に係る表彰を受賞しました。

受賞理由は、道徳教育をはじめ、体験的な活動を通して心の教育を実践しており、また、地域と連携し、海の日に行う「会瀬海岸清掃」や通学路のゴミ拾いを行う「ゴミ0作戦」などのボランティア活動を実践し、豊かな心情の育成に努めているためです。

表彰式は、11月9日に茨城県神社庁において行われます。

委員 学校の表彰に関連して伺いますが、新人戦の結果はもう出ているのですか。

指導課長 間もなく県大会が終了します。

新人戦の結果については、次回の定例会において報告する予定ですが、坂本中学校の野球部が、本日、決勝戦を行っています。

(4) 教育委員会関連行事等について

委員長 それでは、教育委員会関連行事等について、説明をお願いします。

生涯学習課長 日立市子どもまつりについて、説明します。

第29回となる子どもまつりですが、今年は11月6日（日）の9時30分から、日立製作所日立体育館及び会瀬グラウンドを会場に行います。

内容については、各子ども会において小学校区を単位に、それぞれの活動紹介や、チャレンジゲーム、模擬店などの運営を、子どもたち自身で行うほか、百年塾などの協力団体の出店もあります。

早押しクイズ大会やまゆ玉ころがし大会といった子ども会対抗戦として行うものもありますが、スタンプラリーや大抽選会といった誰でも参加できるイベントもありますので、多くの子供たちに参加いただき、楽しく体験をしていただければと思います。

また、日立市子ども会育成連合会60周年記念として、例年のイベントに加え、子どもたち手作りの子どもみこしや、1年間の目標をメッセージカードに書いて、来年読み返してもらおうといったイベントも行います。

委員 全ての学区に子ども会があるのですか。

生涯学習課長 現在、田尻学区と中里学区の子ども会がありません。

視聴覚センター所長 ひたちシネマスペシャル「さとにきたらええやん」について、説明します。

11月13日（日）午後1時30分から、多賀市民会館大ホールで上映するものです。

大阪市西成区釜ヶ崎にある「こどもの里」は、子どもたちの遊び場であるとともに、各家庭のケースに応じた短中期的な宿泊機能、長期的な養育を行う里親としての機能を持つ施設ですが、この映画は、その「こどもの里」を舞台にしたドキュメンタリー映画で、今年度の文化庁映画賞受賞作品でもあります。

上映後には、共催者である茨城居場所研究会により実現することとなった、監督の重江良樹さんと、東京で活動されている自立生活サポートセンターもやいの佐々木大志朗さんによるトークイベン

トがあります。

なお、トークイベントは、茨城居場所研究会理事長でもあります、教育委員の朝日委員の司会進行により行われます。

委員 最近、子どもの貧困や居場所の問題が取り上げられていますが、こどもの里は、かなり前からそういったことに対する活動をしている団体です。

ぜひ、この映画を見ていただき、子どもの貧困問題などについて、皆さんで考えていただければと思います。

委員長 そのほか、何かありますか。

委員 先週、きららの里に行った際に、多くの幼稚園児や小学生が利用していました。

道路を見ると、ヨウシュヤマゴボウが生えていて、きれいな紫色の実がなっていました。

この雑草は、毒性のある雑草で、理科の教科書にも出てくるものです。

今は学校で校外学習を行っている時期だと思いますが、そういった毒性のある植物についての指導は、どのように行っているのでしょうか。

指導課長 ヨウシュヤマゴボウは、かつては小学校1年生や2年生の理科の教科書に載っていました。

現在は、低学年の理科や社会について学ぶ教科が生活科という教科に変わっており、それに伴って、ヨウシュヤマゴボウや、スズラン、ヒガンバナなど、身近にある毒性のある植物について教えることがなくなりました。

校外学習をする際には、必ず教員が事前調査をして、毒性のある植物やスズメバチなどの危険な虫について情報を集めるとともに、安全を確保するための指示を行っています。

また、校外学習当日には、できるだけ多くの人数で引率するといった対応をしています。

委員 ぜひ、そういった配慮をしていただき、万全の体制で、子どもたちにとって楽しい校外学習となるようにしていただければと思います。

4 次回の教育委員会の日程について

委員 長 それでは、次回の教育委員会の日程について、総務課長からお願いいたします。

総務課 長 平成28年11月24日(木)午後1時30分から日立市教育プラザギャラリーAで開催予定です。

5 閉 会 午後2時10分

委員 長 それでは、以上をもちまして、教育委員会10月定例会を終了します。

以 上